

1. 2022 (令和 4).11.18(金) 晴れ

2. 経路 12:20 東急 REI ホテル到着 昼食・SDGs レクチャー→14:30 出発→ペプチドリーム下車 14:35→14:35 多摩川スカイブリッジ歩行(往復)→15:00 殿町三丁目・夜光・日本触媒・京浜運河海底トンネル・かわさきマリエンで下車 15:30 トイレ休憩→15:45 出発

3. ガイド担当

1号車:西山 2号車:水谷 /イースタンバス 2台

4. トピックス

(1) 横羽線渋滞で 20 分ほど遅れの到着、5F レストランで昼食のあとキングスカイフロントの東急 REI ホテルが実施している SDGs の取り組みを聞きました。(写真1,2)

(2) 多摩川スカイブリッジを歩く(写真 3,4)

そのあと今年の 3 月に開通した多摩川スカイブリッジへ向かいました。橋の袂までの僅かな距離でしたがバスの中でキングスカイフロントのことをざっと話すことができました。

橋の歩道を登ると視界に飛行場が広がります。真っ青な多摩川、そして右は東京湾、飛行機が近づいてきました。滑走路は格納庫の前で見えませんが、無事に着陸すると歓声です。

橋の上では、マイクの声が全員に届かなかったかもしれませんがスカイツリーも東京タワーも風の塔も見えたので、みんなで友達伝いに見つけることができました。川崎市役所も今は屋上にクレーンがあるので容易に見つけることができました。

東京都との境界を過ぎたところで折り返しました。再びペプチドリーム前でバスに乗ります。

(3) 京浜工場地帯に

校長先生の話です。「修学旅行ですが、やはり勉強ですから、みんなが知っている鎌倉、江ノ島や横浜へ行きましたが、川崎の工場地帯をぜひ知ってほしいと思って、お願いしました。」

ということで、川崎の埋め立て地では陸と海の交通を利用することで、鉄鋼の日本冶金や JFE のこと、原油からの石油精製、石油製品や素材の旭化成やゼオン、そして電気をつくる発電所があちこちにあること、その高温蒸気を他の工場に配っているパイプの話。川崎の工場地帯では各社で共同して無駄にしないゼロエミッションのことをざっと話しました。



写真1 REI ホテルの SDGs レクチャー



写真2 勉強中



写真3 ペプチドリームの脇で下りました



写真4 多摩川スカイブリッジを歩く



写真5 マリエンでお別れ

夜光で千鳥町へ向かうと日本触媒の工場夜景コースへ入りました。ここからぐるりと回って海底トンネルをくぐり東扇島、マリエンに30分間のバスからの勉強でした。(写真5)

夜光という地名?なんだか不思議そうだったので、渋滞の信号待ちを利用して、いわれを話しました。海の中で光っていた仏像が川崎大師の本尊につながる段では、先生方も食い入るように聞いておられました。

またマリエンで川ジローが本物のホオジロザメだと聞いてみんな驚きました。こんな工場地帯の運河で引き揚げられたのに、とても関心をもったようです。

バスドライバーの一人が川崎区に住んでいたと、なにかと話しかけてきました。とはいえ工場地帯を回るのは初めてだったので、みんなが昼食に行った間に、臨海部へのコース順や徐行ポイントについてざっと話げできたのが良かった。

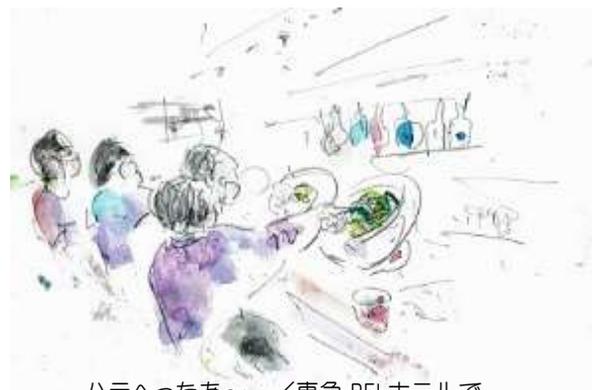
5. ガイドのコメント

水谷:高速道路の混雑で到着が遅れ、川崎出発の時間が限られているので心配しましたが、全体で時間調整して予定通り川崎マリエンから送り出すことが出来て良かったです。

西山:工場地帯に来たときに、運河からの景色はもちろん、ぎっしりと並んだパイプを目の前に歓声が上がりました。どんな役目をしているパイプか、少しは説明ができるとういと思いました。

準備しておけばよかったと思ったのは、工場夜景などの写真です。他県の児童には工場夜景のイメージがよく分からなかったのではないかと思います。ほかにも、ガイドが話題にする写真をいくつか持っておくとよいと思いました。B4(またはA3)大

(西山記)



ハラへったあ〜 / 東急 REI ホテルで